

市の考えを問う 一般質問

3月16日・17日・18日の3日間行われた一般質問の主な質問（Q）と答弁（A）の概要を掲載します。



長谷川 清 議員

Q

鶴ヶ島の教育力を高めるには

A

学力向上鶴ヶ島プランの推進

質問一 教育委員会の学校教育政策について。

学の数関係が、19年度に比べ正答率が低く課題となっている。

ア 学力調査の具体的結果と分析
イ 学力調査を踏まえてなされた議論、指示、施策。

イ 教育委員会全員協議会において、小学校児童の基礎学力の定着が課題であり、生活習慣の改善が学力向上策につながるのではと、議論された。

答弁一 ア（教育委員長） 平成20年度の結果は、小学校では国語の読むこと、算数の数量関係、また中学校では国語の書くこと、数

教育委員会は、家庭との連携を図ることなど4項目を各学校に指示した。21年度より夢と力をはぐくむ学校づくり、学力向上鶴ヶ島プランの推進を重点に掲げ、児童生徒の基礎学力の定着に取り組んでいく。

ウ 学校評価の課題については、学校評価検討委員会で今年度の実践を踏まえ検討を重ね、改善をしていく。教員評価については、教職員人事評価制度を実施している。

◎その他の質問

一 学校教育の実態について
二 家庭、地域との連携について

Q

みぞう 未曾有の不況にさらなる対策を

A

必要に応じ迅速かつ的確に対応

高田 克彦 議員

質問一 鶴ヶ島市緊急経済対策の実施状況は。

ア 市内企業に対する雇用の維持内定取り消しの発生防止等の緊急要請の実施と結果について。

イ 学校、保育所等緊急点検修繕事業の規模と実施方途について。

ウ 離職者就労支援金貸付金について。

エ 臨時職員採用について。

二 国（第2次補正、21年度予算追加予算など）の施策に合わせた迅速な緊急経済対策を。

答弁一 ア（市長） 工業会や金融団等を通じて緊急要請を行った。

イ 修繕に当たっては、市内事業者に限定した発注を予定している。

ウ 16件の申込みがあり、合計で7万5000円の貸付を行った。

エ 問い合わせ8件の内2件について採用面接を行ったが、辞退の申し出があり採用に至らなかった。



教育センター